

下田まち遺産案内

※こちらの下田まち遺産の位置については、本誌10ページをご参照ください。

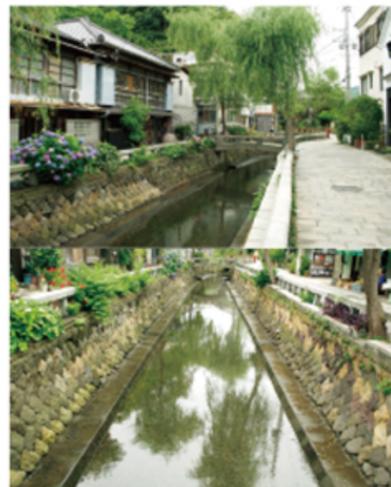
13 いしはらてい 石原邸

約150年前に建てられたといわれている石原邸はなまこ壁が美しい住宅です。なまこ壁は防火のため壁に瓦を張り漆喰で止めたものですが、石原邸で目を見張るのは、漆喰部分の厚さと広さです。漆喰は重ね塗りされる手間のかかる作業です。このことから住人の家への愛情が伺えます。



16 ひらなめがわ 平滑川

ペリーロード沿いの平滑川は、自然石の石積みで護岸が作られており、歴史的まちなみに調和しています。その石積みがかの住家となり、訪れる者の目を楽しませています。しかし、河口付近では海のゴミが川に入ってくることもあり、リバーフレンドシップの制度で住民が清掃しています。



14 どうでんじつなみづか 稲田寺津なみ塚

嘉永7年に発生した大津波は、下田湾に数回に渡り押し寄せ、下田のまちに壊滅的な被害をもたらしました。あまりの被害の大きさに幕府は災異改元し、年号を「安政」に改めます。津なみ塚は、大津波による犠牲者を追悼するために建てられたものであり、忘れてはならない津波の記憶を静かに物語っています。



17 ペリーロードがすとろ ペリーロードガス灯

下田のまちなかにはレトロな照明が整備されています。中でもペリーロードは特別で、ガス灯を使用しています。ほのかに暖色の火の灯りは優しく通りを照らします。電灯と間違われることが多いですが、間近でご覧いただければ、その火の灯りに感動していただけると思います。



15 しもだしょうがっこうこうか 下田小学校校歌

下田小学校の歴史は古く、これまで2回に渡り校歌が変えられたため、3つの校歌が存在します。大正時代に創られた2代目校歌から「米使ペリー」の歌詞が登場し、昭和22年に創られた現在の校歌には「米使ペリー」の他「愛の正長」「技の蓮杖」「学の東里」など下田の偉人が登場し、歴史を反映した歌詞となっています。

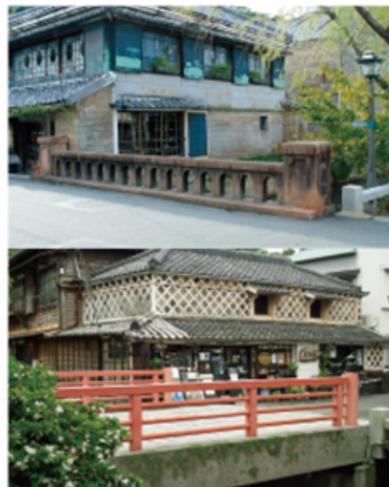
下田小学校校歌(昭和二年) 土屋康雄 今成勝司 作

一、米使ペリーの米航に 南に広き下田港
 鎖国の扉開かれて 平和の海にこぎいでて
 曙光まばゆく海外に 文化の幸を求めんと
 名も知られたる 学ぶ我等の意気高し
 我が下田

二、愛の正長の蓮杖 北にそびゆる下田富士
 学の東里を育くみて 希望の峰を仰ぎつつ
 永久に輝くいさおしの 不朽の塔を築かんと
 ほまれも高さ我が下田 集う我等の意気高し

18 ペリーロードごきょうりょう ペリーロード五橋梁

ペリーロードには、歴史的まちなみに調和した個性ある橋が5つあります。霊山橋(霊仙橋)、寺小路橋、柳橋、逢坂橋、鶴島橋であり、同じデザインは一つもありません。通常、橋はより合理的な形に姿を変えますが、住民のまちを思う気持ちが、5つの橋にも表現されています。



下田まち遺産案内

※こちらの下田まち遺産の位置については、本誌9ページをご参照ください。

19 ばさらやま 娑婆羅山

「娑婆羅」の語源を調べると、金刚石(ダイヤモンド)を意味し、「壊れない」や、「素晴らしい」という使い方もあります。また、娑婆羅山は弘法大師がこの山で娑婆羅三摩耶経を修得したことから、その名が付いたとも言われています。さらに、この山には子が親を想う美しい伝説も残されていることで有名です。



22 あやめのほか 菖蒲の墓

源三位頼政の妻である菖蒲御前の墓。源頼政は保元・平治の乱で勝者に属し、平氏政権のもと源氏の棟梁でしたが、頼政は想いを寄せており、それを耳にした鳥羽院が頼政の想いを試したところ、頼政は歌で応え鳥羽院を感心させた結果、菖蒲御前を頼政にまかせたとされています。



20 ほうほんじしだれざくら 報本寺枝垂桜

樹齢200年を超えたといわれる報本寺の枝垂桜は高さ12mもあり、観る者に感動をもたらします。桜色に彩られた巨木は貴重なもので、市の天然記念物に指定されています。枝垂桜の開花時期にはライトアップされるため、桜の香りとともに、幻想的な空間をお楽しみ下さい。



23 ちゃちまのほか 茶々丸の墓

茶々丸は堀越公方、足利政知の長男で政知没後の家督を巡る内紛において、継母などを殺害し、実力で家督を継承しました。しかし、その後も内紛は収まらず内乱状態にまで発展してしまいました。そこを北条早雲に付込まれ、伊豆侵攻を許し深根城址に立て籠もるが死に追い込まれたと伝えられています。(諸説あります)



21 ばさらやま ほうほんじ 娑婆羅山 報本寺

報本寺の歴史は古く1412年に娑婆羅山から現在の場所に移されました。「枝垂桜」や「幅廻し」が有名ですが、お地蔵様が出迎える参道は、木々の木漏れ日の中に苔むした石灯籠や石積みがあり、それらが境内、寺院と一体となって織りなす景観は、まるで中世に迷い込んだような錯覚すら覚えます。



24 いんぼさわとおじぞうさま いんぼ沢とお地蔵様

沢沿いにお地蔵様がある場所ですが、不思議な話があります。この場所でお地蔵様にお参りし、沢の石を拾い、沢の水をつけながらイボを擦ると治ってしまうといわれています。嘘のような話ですが、実際に治ったと言う人も多数おり、イボにお困りの方は、騙されたと思ってお参りしても良いかと思います。

